

審議会等の会議結果報告

1. 会議名	第4回津市美里地区地域審議会
2. 開催日時	平成24年3月19日(月) 午後1時30分より午後3時30分まで
3. 開催場所	美里総合支所 応接室・会議室
4. 出席した者の氏名	(美里地区審議委員) 村井繁生 辻岡光雄 若浪常 若林善周 高岡俊明 戸羽隆良 米澤喜久生 松嶋久和 古川敏市 山本茂樹 村治千代子 池村博 瀬永柴稟 (事務局) 美里総合支所長 石井厚人 地域支援員 山路昭人 地域振興課長 平田基洋 地域振興課担当副参事 浅生賢司 地域振興課担当副参事 神田光一 市民福祉課長 富田健造 地域振興課担当副主幹 谷口竜二郎
5. 内容	1 コミュニティバス運行計画について 2 平成24年度地域かがやきプログラム事業計画について
6. 公開または非公開	公開
7. 傍聴者の数	1人
8. 担当	美里総合支所 地域振興課 谷口 電話番号 059-279-8112 E-mail 279-8111@city.tsu.lg.jp

議事の内容 以下の通り

地域振興課長	ただ今から第4回の美里地区地域審議会を開催致します。 本日は、お忙しい中お集まり頂きましてありがとうございます。 総合支所長の方からご挨拶申し上げます。
総合支所長	皆さんこんにちは。本日は第4回の地域審議会ということで年度末 たいへんお忙しい時期にご案内いたしましたところ多数ご出席をいた だきまして誠にありがとうございます。 委員各位におかれましては、平素は市行政に格別のご尽力を賜わっ ておりますことをこの場をおかりして厚くお礼申し上げます。

<p>地域振興課長</p>	<p>皆様にはこの1年間美里地域でイベント等催された時に、東日本大震災の復興ということで「がんばろう日本」の横断幕メッセージを掲げていただきまして誠にありがとうございました。また美里地域を盛り上げていただきましたこと、厚くお礼申し上げます。</p> <p>東日本大震災の復興も、まだまだ始まったばかりでございますので、日本全体で継続した支援の気持ちを持ち続けていっていただきたいと思っております。</p> <p>本日は、コミュニティバス運行計画についてと平成24年度地域かがやきプログラム事業計画についてご審議をお願い申し上げたいと思います。また審議をお願いする前に、諸報告をさせていただき会議を進めさせていただきますのでどうぞよろしくお願ひしたいと思います。</p> <p>どうもありがとうございました。</p> <p>それでは当審議会の進行につきましては、地域審議会の設置に関する協議第9条第5項の規定により会長にお願ひしたいと思います。</p> <p>また、本審議会の会議は公開で行っております。</p> <p>会議の議事録は、ホームページ上で公開されますのでご了承ください。</p> <p>なお、本日の傍聴者は1名です。</p> <p>本日の出席委員は14名中13名となっております。</p> <p>津市地域審議会の設置に関する協議第9条第4項により、委員の2分の1以上の出席がありますことから、会議は成立しておりますことをご報告致します。</p>
<p>高岡会長</p>	<p>それでは会長さんよろしくお願ひしたいと思います。</p> <p>皆さんこんにちは。暑さ寒さも彼岸までといいますがけれども、今日も風が強く寒い日となっております。どうかお体に気をつけていただきたいと思ひます。</p> <p>それでは、先ほど事務局の方から報告がありましたように、14名中13名の出席がありますので、当審議会が成立を致しました。</p> <p>次に、議事録署名者に戸羽委員さんと村井委員さんにお願ひしたいと思ひますので、よろしくお願ひ致します。</p> <p>それでは議事に入りたいと思ひます。</p>
<p>地域振興課長</p>	<p>諸報告の方事務局お願ひ致します。</p> <p>それでは22年度地域かがやきプログラム事業計画のシートを見ていただきたいと思ひます。</p> <p>政策評価という部分です。審議会の評価ということで、前回の折に提案をさせていただいた訳です。それに基づきまして今回事業評価4</p>

<p>高岡会長</p>	<p>のところ審議会の評価を入れさせていただきました。</p> <p>評価としましては、スポーツレクレーションに関しましてB評価、夏まつり事業B評価、歴史散策コース整備、特産品ブランド化支援これはCランクで評価させていただきました。意見としましては、委員の皆さんの意見を入れさせていただきひとつにまとめさせていただきました。政策評価を政策課の方へ提出しますのでよろしくお願ひ致します。</p> <p>もう一点報告としましては、地域審議会の委員の選任についてお願ひしておりますが、今回の地域審議会の委員の選任につきまして、公募の分3名につきましては、1月17日から2月1日までの期間で公募を行いました。その中で2名の方が公募がありました。</p> <p>団体の推薦委員につきましては、各団体より新しい委員の推薦をお願ひをしているところです。</p> <p>推薦団体と致しましては、青少年の育成会から学校の評議員に変更させていただきたい。</p> <p>新しい委員さんに関しましては、4月13日木曜日の午後2時から本庁の方で委嘱式があります。</p> <p>山本委員に関しましては、まちづくり委員会をお願ひをし、23年度4回ぐらい出席をしていただきたいとお話をしておりました。実際にまちづくり委員会が開かれなかったため出席していただかなかった訳です。たいへん申し訳ありませんでした。24年度からはまちづくり委員会は、アンケートを基に審議がなされますので24年度は何回か出席をしていただくことになるかと思ひます。</p> <p>ありがとうございました。</p> <p>それでは事項書にございます2項目について進めたいと思ひます。</p> <p>まず、一つ目のコミュニティバス運行計画についてを議題と致しまず。事務局お願ひします。</p>
<p>地域振興課長</p>	<p>コミュニティバスに関しまして、時刻表の改正点が描いてあります。改正点と致しましては、長野、高宮ルートを新しく4月1日から足坂を通るルートを改正したということです。このルート自体、長野高宮ルートにはバスは確保されていなかったから。</p> <p>時刻の一部変更と高宮公民館前、足坂の新設をするということで、今回の変更となりました。</p> <p>これに伴ひまして4月1日から、運行を開始しますのでよろしくお願ひ致します。</p> <p>時刻表を見ていただきますと、辰水ルートの方はあまり変わりはな</p>

いのですが、長野、高宮ルートの中で最大9分ぐらいから12分ぐらい遅れが生じております。

乗り継ぎに関しましても、行きの場合は22分、帰りは24分の乗り継ぎとなっております。

三重交通で新町の方へ行く場合、行きは17分ぐらいから帰りは21分ぐらいの待ちとなっております。長野、高宮ルートを見ていただきますと、稲葉口の所で10時2分、三重交通のバスが10時6分に来ます。

こんな感じで乗り継ぎはうまく出来るように考えてもらっております。待ち時間に少し時間がかかるということです。

バスのアンケートを取らせていただいております。

グラフを見ていただきますと、皆さんから回答いただきました集計の結果ですけれども45.6%回収されました。

高宮地区としましては37.5%、長野地区で46.0%、辰水地区で48.9%の回収率となっております。

配布数としましては、1,233枚で562枚が回答いただき、年齢層から言いますと、50・60・70歳代で74%の回答をいただきました。

三重交通の路線バスの利用状況に関しましては、利用しないというのが63%、37%近い人が利用しております。

路線バスで行きたい所はどこかの質問に、どこかといえば病院です。新町とかそういう都市部です。55%ぐらいが行きたいというふうに回答しています。滞在的な時間帯としまして、2時間から3時間の間で病院へ行きたいというのが本来の趣旨だと思います。

問4でコミュニティバスの利用状況は、利用しないというのが78%あります。

バスの利用状況は、9時台が44%近い部分になっております。どこへ行くのとなれば50%ぐらいの人が榑原と三郷と足坂となっております。これは病院へ行くための手段として利用しています。

コミュニティバスの意見をいただきました。

長野地区としましては、小学校の関係で定期券代が三重交通より高いとか、学期定期がないとかもう少し小学生が乗れるような形にしてほしいという意見があります。

辰水地区に関しましては、市内の方へ向いて行く交通手段をお願いしたい。

問8から9・10・11の部分、これはデマンド交通の部分に当たります。デマンド交通について、皆さん知らない、これは今後勉強してい

<p>高岡会長</p>	<p>く課題になる訳です。アンケートを取らせていただき、ほとんど皆さんわからない、知らないという形で終わっております。</p> <p>今後デマンド交通をどういうふうに使いたいのか料金の問題とか行き先。利用する部分としまして、通院の部分が大半だと思います。</p> <p>地域のニーズに合わせて、運行してほしいというのが大半の意見だと思います。</p> <p>デマンド交通は農村から都市部へ翌日スーパーへ買い物に行きたいと思った時に予約を入れておいて何人かといっしょに乗れるということです。</p> <p>タクシーのように乗りたいと思った時に、いつでもすぐに来てくれるのじゃなくて、走るのは30分に1回ぐらい、利用するのに事前に利用者と協力した上で30分前に予約をしなければならない。</p> <p>また、他の客との乗り合いのため、必ずしも最短距離は取らない。そういったものがひとつの輸送手段となっております。</p> <p>これはデマンド交通の利点となっております。以上です。</p> <p>ありがとうございます。</p> <p>コミュニティバスの集計の結果報告をいただきました。委員さんの方向かありましたらお願いします。</p> <p>何もないようですので、4月からこのパンフレットのように時間変更もありますので、利用していただきたいと思います。</p>
<p>担当副主幹</p>	<p>続きまして、事項2の平成24年度の地域かがやきプログラム事業計画について報告していただきます。</p> <p>このA4を先頭にA3が3枚付いております。</p> <p>大まかに概要をまとめたものが一枚目A4に東部エリア、北部エリア、中部エリア、南部エリアそれぞれ24年度予算は次のようになっております。東部エリアが3,683万5,000円、北部エリア2,224万1,000円、中部エリア2,566万円、南部エリア3,896万円です。</p> <p>それらの内訳が2枚以降のA3表になっております。詳しくは説明しませんが、1枚目の左半分が東部エリアとなっております。</p> <p>この中で東部エリアの1番津イーネットショップ事業、こちら皆さんあまり耳にされてないと思いますが、インターネットで地域の特産品を販売するというそういう関連の事業でございまして、美里農産加工組合がイーネットショップの方に出品しております。</p> <p>続きまして1枚目の右半分が北部エリアとなっております。</p> <p>特に説明しなければいけないのは最初の4つです。スポレクチャレンジ事業の関係です。</p>

スポレクチャレンジ事業で1番目の芸濃大会で20万円、2番目のスポレクチャレンジの美里スポーツフェスティバルで20万6,000円。その次にスポレクチャレンジ事業安濃大会で37万4,000円、この3つが少々金額の入れ入れがございます。

前年に比べて減っているのが芸濃、美里でございまして、前年に比べて増えているのが安濃でございます。

3つをたすと総額では23年度といっしょです。

北部エリアの安濃・芸濃・美里でそれぞれ大会をもっておりまして、それぞれ今までは美里なら美里で大会を開いて終わりという形の大会を開いていたんですが、それを北部エリアの連携事業という形に移行をさせていただきました。

大会はどこどこで開くけども参加するのは安濃、芸濃、美里から参加してくださいと。

10年ぐらい前に、安芸郡球技大会というのがありまして、安芸郡中から地域へ集まってきてそこで試合をすると合併前にやっていたんですが、それに近い形に移行するという事です。

今まで美里でやっておりましたソフトバレーボール大会とかグラウンドゴルフ大会、バドミントン大会、これらは会場が安濃へ行ったり芸濃へ行ったりした関係で美里の方の予算をそちらの方へ付けたという事です。

美里は何にもなくなったということではなくて、種目のうち卓球大会を美里ですということになりました。

上から9番目の美里夏まつり事業、これは今年と同額でございます。10番目の自慢できる美里地域づくり事業、これは今年度130万円でしたが64万8,000円を上乗せしました。増えた分は美里水源の森の関係で基本計画策定に予算を計上しております。

7番の自然歴史ウォーキング事業、美里の自然歴史ウォーキング事業で24年度については高座原、船山地域のウォーキングルートの設定ということでこれも本年度と同額です。

中部エリア、美里地域に該当する事業を再掲しました。

上半分につきましては説明したとおりでございます。

次、地域かがやき以外の事業のご紹介をさせていただきます。真ん中の下、24年度緊急雇用創設事業これは新規事業でございます。北部エリアパトロール事業こちらを予算計上しております。内容につきましては、津市北部エリアにおいて設定されている観光コース、観光施設、登山コース、ウォーキングコース等の日常点検や管理補修を行い

	<p>ます。</p> <p>予算額 439 万 1,000 円ですが、大半が人件費でございます。</p> <p>緊急雇用という事で 2 人採用を予定しておりまして、その 2 人がこの美里総合支所を拠点として津市の北部エリア安濃、芸濃、美里をひくくめて各地をパトロールして、例えば今日は登山道の側溝が壊れているから早く直した方がよいとか、そういうふうな日常点検をしてもらうそういうような事業でございます。</p> <p>林道中畑線の改修工事当初予算でございますが、平木林道の工事でございます。それから高宮公民館の改修工事は事務室を改修工事をします。それからもうひとつ長野教育集会所の耐震補強工事これも今年実施をさせていただくということです。</p>
高岡会長	<p>先ほど 24 年度のかがやきプログラムにつきまして説明をいただきました。それについて何かご意見ございますか。</p>
辻岡委員 担当副主幹	<p>4 番の自慢できる地域づくり事業の額の内訳。</p> <p>自慢できる地域づくり事業の内訳でございます。ジャンボ干支、イルミネーション、園芸福祉ボランティアこの 3 件が各 35 万円でございます。4 番目の美里龍神太鼓が 25 万でございます。この 4 件を合わせて 130 万円です。今までの金額でございます。</p> <p>最後に、地域おこし連携事業ここにあげておりますが、先ほど私の説明のとおりでございます。</p> <p>美里水源の森の関係で 65 万 8,000 円、これが 5 番目これが新しく追加しています。</p>
高岡会長	<p>他に何かございませんか。</p> <p>それではコミュニティバス運行計画について、平成 24 年度地域かがやきプログラム事業計画について報告していただきました。議題としてはこの 2 件ですのでこれで終わりたいと思います。</p>
地域振興課長	<p>それでは最後に何かございますか。</p> <p>それではその他としましては、前の委員会の時に津市へ行った時に地震が起きたらどこへ避難したらいいのかという話が出ましたので、避難の状況と図面をどこまで浸水するかという状況のものを色分けしたものを付けさせていただいております。</p>
担当副主幹	<p>皆さんがお持ちのこの資料、いちばん最後に一覧表付けてございます。16 のビルがございましてこれがいちばん最新の資料でございます。</p> <p>大きいほうの資料、何かと言いますと、2 月から 3 月にかけて 13,14,15,16 最後の方です。三重県教育文化会館、東邦液化ガス津営業所、安の津ロマン、雲出ホテルと赤い矢印が出ているのが、いちばん</p>

	<p>最近新しく加わった所です。</p> <p>従来から 12 番までで新たに 4 つ加わって合計 16 になります。赤い矢印が付いていない写真もいくつか貼ってあります。これ皆さんよくお目に触れている建物じゃないかと思います。県庁の下の吉田沙保里のポスターの所、桜橋のサティの手前のイセツのビルとか、それから 4 番が乙部のフェニックスメディカルセンター、8 番が競艇場入りのヤナセビルその辺皆さんお目にふれている建物じゃないかという写真も貼り付けをしました。</p> <p>写真のあるのとないのとありますが、現在はこの皆さんのお手元の資料、16 の施設が指定されたということです。</p> <p>これが最新の状況でございます。</p>
地域振興課長	<p>代わりまして、皆さんのところで青い所、黄色い所と付けさせていただいております。黄色い所は 0～50 cm 浸水しますよという色分けです。後、だんだん濃くなっていけば、真っ青なところで 2m～3m の浸水しますよというふうになっております。</p>
高岡会長	<p>実際に津市の中心部で 50 cm から 1m 浸水します。</p> <p>これもインターネット上で情報を発信しています。</p> <p>ありがとうございました。</p>
米澤委員	<p>今、地震について報告もされておりますけども、日ごろから対処していただきたいと思います。</p>
地域振興課長	<p>コミュニティバスの件ですけども、地域の方から路線の修正という追加という要望が出ております。見直しは年に 1 回はされるんですか。</p>
米澤委員	<p>年に 1 回は見直します。大々的に見直しするのが平成 25 年です。</p> <p>家所の久保、向出の線、実相寺の方へ通してほしいという要望が出ております。具体的にまだ聞いてないのですが、またいちど見直しもあろうかと思えますからと言ってあります。</p>
地域振興課長	<p>また復活するということですか。</p>
米澤委員	<p>してほしいということです。そういった話が出ておりますので、今後そういった事があがってくると思いますのでよろしくお願ひしたいと思えます。あまり利用がなかったのになくなったと思えます。なくなると人間て勝手なもので復活してほしいという話が出ております。</p>
地域振興課長	<p>コミュニティバスも含めてデマンド交通など、これ皆さんと一緒に頑張って勉強して経費も削減できるような方向性を検討していきたい。ある程度メリットはあると思えます。</p>
米澤委員	<p>デマンド交通のアンケートもありますので、今後どうなるかわかり</p>

	<p>ませんと保留にしておりますので、デマンド交通をどのような形でされるのか地元の人に。次回、新しい自治会長さんの役目になろうかと思いを。</p>
若林委員	<p>縮小した路線利用度が少なかった。また、自主的にも難しい路線ですので、全体の路線の延長を榊原まで延長するために、それだけ削らないということで削った訳です。それが湯の瀬まで伸びておる訳です。</p>
米澤委員	<p>廃止されたという経緯をわかっていて要望されたのか、わからないでされたんか。</p>
若林委員	<p>原則的に、路線距離が向うへ引っ張るということで、条件が出てきましたので、その分どうしてもカットしないと出来ないもので、長野でいうと東山がカットされた訳です。</p>
地域振興課長	<p>まずは乗っていただくのが大前提ですので、なんとか乗ってもらえばいい訳です。</p>
辻岡委員	<p>浸水関係で満潮時 3 連動の最大の浸水について、香良洲は図面ですけど色なしとはどういう意味か、この図面これで正しいのかどうか私は疑問をもった訳です。</p>
古川委員	<p>浸水のこともう少しわかりやすく説明してほしいものです。青のところは津波が来たら 3m ぐらいになると事ですか。</p>
辻岡委員	<p>津波の高さでどれだけ浸水するかと言う事です。</p>
米澤委員	<p>津波の高さは一定ですので地区の高低によって浸水こうなりますよと。</p>
瀬永委員	<p>津市の場合とはとにかく、中勢バイパスまで危険と言う事です。上浜町から白塚にかけてもかなり白いところが多いのですが、一身田の方もちょっとした台風でも浸水しておったけどトップが出来て浸水しなくなったといわれておりますけど、ここも真っ白というのがおかしいです。</p>
高岡会長	<p>県としても、このような方法中勢管内を示したということで、皆さんも考えていただいて参考にさせていただければと思います。</p>
総合支所長	<p>三重県が公表している津波の予想データです。 津市は平成 24 年度職員を増員しまして、津波対策の計画書を作成する訳です。海岸べりの地域一帯の津波に関する、ただ今この避難ビルなんかはとりあえず、暫定的に津波が起きた時にどこへ逃げたらいいかということで避難ビルの指定というか 16 か所ある訳です。</p>
高岡会長	<p>津波ビルについては、今度にしていただきたいと思いを。意見もないようですので、時間も早いですがこれによりまして第 4 回の地域審議会を終わりたいと思いを。</p>

<p>総合支所長</p>	<p>先ほども 24 年度の審議会の委員さん選考されております。私 2 年間会長として務めさせていただきました。皆さんの協力を得まして無事終えることができました。ありがとうございました。</p> <p>本日は第 4 回の地域審議会ということで、委員の皆様方にいろいろご意見等いただきありがとうございました。本日が最後の審議会ということで委員の皆様におかれまして、市へ地域の意見を反映するためいろいろ熱心にご審議いただき、お一人おひとりから貴重なご意見をいただき誠にありがとうございました。これからも引き続き審議に対するご支援をよろしくお願い致します。</p> <p>ご尽力いただきました高岡会長さんはじめ委員の皆様方に心から感謝を申し上げお礼の言葉とさせていただきます。2 年間大変お世話になり誠にありがとうございました。</p>
<p>高岡会長</p>	<p>ありがとうございました。</p> <p>これを持ちまして本日の地域審議会を閉会致します。</p>